



令和8年度

〒067-0042

対雁小学校ガイド

江別市見晴台17番地1号

Tel011-382-2004

Fax011-382-2007

◇学校長から

対雁小学校は、開校148年の歴史のある学校です。校長室には黒田清隆開拓使長官の筆による「富貴在苦学努力」の言葉がレプリカとなって掲げられています。この言葉は、優れた人格は、自ら学び努力することにより育まれるという意味だそうです。人としての自分自身を磨き続け、様々な分野で活躍する人材を輩出することを本校の伝統として継承していきたいと願っています。

明るい笑顔、響き合う心、自ら向上する対雁の子を育成するために、互いに認め合い、助け合う支持的風土の中で、自らのよさを自覚することで自己肯定感や自己有用感を育み、自信をもたせる教育活動を推進していきます。

校長 田 中 豊 人(たなか とよひと)

令和8年度 江別市立対雁小学校 学校経営グランドデザイン

中央中学校区をめざす子ども像

*夢(目標)を持ち 粘り強くたくましく 学びあい 高めあう子どもたち

サブテーマ

自ら学び 他者と協力する子どもの育成

～主体的・協働的な学びや活動を通して～

明るい笑顔、響き合う心、自ら向上する対雁の子

○進んで学び、よく考える子ども〈知〉

○思いやりがあり、助け合う子ども〈情〉

○ねばり強く、やりとおす子ども〈意〉

○いつも元気で、たくましい子ども〈体〉

安心、安全な環境・風土

子どもの願い

*仲がよい明るい学校

*元気で笑顔になれる学校

◎主体的に学び、高め合い、解決していく子どもの育成

重点目標

○自ら考え、やりぬく力

「自分からやってみよう・やりぬこう」

○互いに認め合い、協働する力

「つながろう」



学びに向かう力・人間性

自分や友達のよさを認め、主体的にねばり強く取り組み、学ぶ価値を実感できる。



育成すべき資質・能力

知識・技能

基本的な知識や技能を身につけ、他と協力して課題解決に活用できる。

思考力・判断力・表現力

自発的に考え、実行し、他者との関わりを通してよりよいものにすることができる。

学校経営の基本方針

対雁学校

1. ポジティブ行動支援を基本に据え、笑顔あふれる子どもが主役の学校づくり
2. 確実に資質・能力を育む知・徳・体の調和のとれた教育の推進
3. 全教職員による組織的・協働的な学校体制と安心・安全な教育環境の構築
4. 効果的な教育活動を推進する働き方改革の実施
5. 保護者・地域・教育関係各機関等と連携・協働する学校教育の推進



目標達成に向けた5つの取組

富貴在苦学努力

1. 組織としてのマネジメント機能を生かした魅力ある学校づくりの推進【学校経営参画意識】
2. 個性を伸ばし、子どもの自己実現をめざす教育の推進【機能的なカリキュラムマネジメント】
3. 豊かな学びの創造と確かな学力の育成
【自己調整力の育成・対話を重視した授業改革・ICTの有効活用】
4. 豊かな心と健やかな体を培い、社会性を育む教育の推進
【道徳性の涵養・特別活動の生徒指導の充実・環境の確立】
5. 学びを支え、つなぐ学校づくりの実現【小中一貫教育・保護者地域等との連携協働】

◇特別支援学級「すくすく学級」の取組

本学級では、児童の実態を踏まえ、障がいの軽減・克服を目指しながら、豊かな発達を促すために、習熟度別グループ学習や通常学級との交流授業等を行っています。障害種別から実態を把握することはもとより、障がいのみに着目するのではなく、個人の特性を把握し、実態に合わせて学習を進めることを大切にしています。また、すくすく学級児童全員での学習も重視し、高学年が低学年の面倒を見たり、低学年が高学年にあこがれを抱いたりする相互のメリットを生かしながら、一体感を感じられる集団づくりを目標に学級運営を行っています。